

製品名: アコニターゼ 2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02886**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 85 kDa; Observed MW: 85 kDa

抗原情報

遺伝子名	ACO2
別名	Aconitate hydratase; mitochondrial; Aconitase; Citrate hydro-lyase
遺伝子 ID	50
SwissProt ID	Q99798
免疫原	ヒトアコニターゼ 2 の合成ペプチド

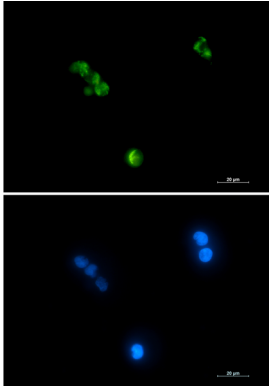
背景

シス-アコニット酸を経由してクエン酸からイソクエン酸への異性化を触媒します。

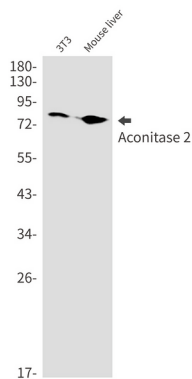
研究分野

タグとセルマーカー

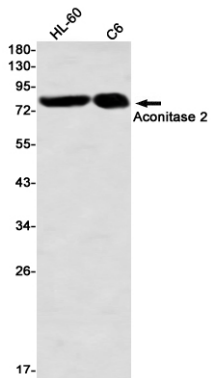
画像データ



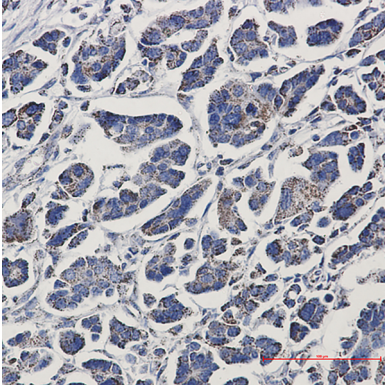
アコニターゼ 2 抗体と DAPI (青) を使用した CEM 内のアコニターゼ 2 (緑) の免疫細胞化学分析。



アコニターゼ 2 抗体を使用した 3T3 マウス肝臓溶解物中のアコニターゼ 2 のウエスタンブロット分析。



アコニターゼ 2 抗体を用いた HL-60、C6 ライセート中のアコニターゼ 2 のウエスタンブロット分析



アコニターゼ 2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。